

2021年1月12日

お客さま各位

一般財団法人関東電気保安協会

## 新型コロナウイルス感染症発生に関する当協会の対応について

1月9日(土)、東京北事業本部練馬事業所(東京都練馬区)に勤務する定期調査業務に従事する職員1名、茨城事業本部水戸事業所(茨城県水戸市)に勤務する保安管理業務に従事する職員1名に新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出たことが確認されました。

本件を受け、感染拡大の防止のために所管保健所などと連携を取り、お客さま、お取引先さま、協会職員の安全確保を最優先として以下の対応を既に実施しました。

- ・当該職員が勤務していた業務スペースの消毒などについては、所管保健所と連携し1月10日に実施しました。
- ・当該職員の行動履歴及び濃厚接触者の調査を実施し、練馬事業所は濃厚接触者がおりませんでした。水戸事業所の保安管理業務に従事する職員4名が濃厚接触者となりました。
- ・当該職員および濃厚接触者に対する在宅指示、日次の健康状態確認をしております。

当協会では今後も社内外への感染拡大防止を最優先に、政府の方針等に基づき、感染予防※を徹底してまいります。お客さま、関係者におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※職員の毎日の検温、発熱等風邪症状がある場合の休務、流水と石鹸による手洗い、マスク着用の徹底、手指消毒用アルコールによる消毒、社内会議・研修等はWEB会議もしくは延期、3つの密を避ける行動等

以上